## [三菱] FCM/LDW/AHB カメラ軸調整(例: アウトランダー (GF#))

- この作業は、2枚のキャリブレーションプレートを使用して行います。
   その他に、メジャー・マーキング出来る物・ホワイトボード等も必要になりますので
   予めご用意下さい。
- 注意: 調整作業は必ず明るい屋内で行って下さい。明度不足で実施した場合、調整が正しく終了 しない場合があります。
  - 屋外での調整は推奨出来ません。やむを得ず屋外で調整を行う場合は太陽の位置に注意して 下さい。日光が車両前方や後方から照射した場合は正常に作業を行う事が出来ません。

作業手順

<b>1.</b> 『 <u>1.準備</u> 』	
<b>2.</b> 『 <u>2.カメラ軸調整</u> 』	

準備

※一部イラストは整備書より引用しています。

### 1. 準備



参考:



- 2枚のキャリブレーションプレートは、車両の中心から左右にそれぞれ 420mm の 距離に設置して下さい。
- 地面とキャリブレーションプレート中心間の高さは、1,300 ± 10 mm の位置に設置 して下さい。
- FCM/LDW/AHB-ECU のセンサー部とキャリブレーションプレート間の距離は、 2,500 ± 10 mm の位置に設置して下さい。 (フロントアクスルの中心とキャリブレーションプレート間の距離が 1,737mm となります。)

# 2. カメラ軸調整

手順	車両選択		
1.	イグニッションスイッチを OFF 位置にした後、 ダイアグコネクタに TPM-5 を接続します。 その後、イグニッションスイッチを ON に します。		
2.	『メインメニュー』画面から <mark>〔特殊機能〕</mark> を 選択して [ENTER] を押します。	Batt: 13.30 V TPM-5 メニュー シディー シディー シディー のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 のBD11 の のBD11 の の の の の の の の の の の の の	
з.	『特殊機能』画面から〔エーミング〕 - 〔エーミング作業〕 - 〔三菱〕の 順に選択して [ENTER] を押します。	Bett: 13.31 V         特殊機能         シッテナンスモード       DPF         DPF       エーミング         商易パ・ッテリーテスト       ENTER: 選択 EXIT: 戻る         Bett: 13.31V       1         ケーミング       1         全自己診断       トヨタ         エーミング作業       日産         ホンダ       三菱         スズキ       ダイハッ         マッダ       スバル         ENTER: 選択 EXIT: 戻る	



手順	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
4.	Batt: 13.20V       MUDIO オプション         XTXXZ       Display(针Audio         SDA       装備なし         ENTER: 選択 EXIT: 戻る       ENTER: 選択 EXIT: 戻る		

# 注意:・準備 (ターゲット設置)を参考に、2枚のキャリブレーションプレートをセンサー部から<br/>2,500 ± 10 mm (フロントアクスルの中心から 1,737mm)の位置に設置して下さい。

手順	システム(	機能)選択
5.	表示項目から <mark>〔FCM/LDW/AHB〕</mark> を選択して [ENTER] を押します。	Batt: 13.29 V エーミング モード ACC/FCM FCM/LDW/AHB マルチアラウンドモニター BSW BSW (SUB) ENTER : 選択 EXIT : 戻る
6.	表示項目から <mark>〔学習〕</mark> を選択して [ENTER] を押します。	Batt: 13.33 V FCM/LDW/AHB 作業サポート テスト 学習 ENTER:選択 EXIT:戻る
7.	表示項目から <mark>〔カメラ軸調整〕</mark> を選択して [ENTER]を押します。	Batt: 13.30 V 学習 カメラ軸調整 ENTER:選択 EXIT:戻る

手順	カメラ軸調整		
8.	カイン 右の画面が表示されます。 内容を確認して [ENTER] を押します。	ウメラ軸調整       Batt: 13.34V         準備:       キャリブレーションブレートを2枚用意してください。         キャリブレーションブレートを指定された場所に設置してください。       ブレートのサイズ、設置位置については整備書で確認してください。         ブレートのサイズ、設置位置については整備書で確認してください。       注意:         上意:       ENTER:次へ EXIT:中止         2意:       アーターまたは、エンジンを始動させないでください。         ションジレートを3000,またはイグニッションのいにしてください。       Ent: 13.27V         クメラ軸調整       ************************************	
9.	右の画面が表示されます。 内容を確認して [ENTER] を押します。	株取した場合は、故障C1754とともに原因となるコードが出力されます。         ENTER:次へ EXIT:中止         Batt: 13.31V         カメラ軸調整         キャリブレーション状態         未処理         対象物認識(制御値)         100 %         ENTER:実行	

手順		カメラ軸調整				
[ENTER]ボタンの色があ 実行中です。 キャリブレーション中は 点灯します。		ベタンの色が反転したら、 。 ・ーション中は下記の表の 。	作業の	カ キャリブレーション状態 対象物認識(制御値)	メラ軸調整 ENTER : 実行	Batt: 13.28 V 実行中 100 %
10.		CALIBRATING UNCALIBRATED	マルチイ: 実行中 点滅 (2Hz) 点滅 (2Hz) 表示 非表示	ンフォメーション( 未完了 点滅 (1Hz) OFF 非表示 表示	D点灯状況 完了 OFF ON 非表示 非表示	

手順	カメラ軸調整 (完了時)		
	右の画面が表示されたら完了です。	<sub>Batt: 13.33</sub> ∨ カメラ軸調整	
11.		完了しました。	
		ENTER/EXIT:終了	





#### 失敗時の故障コード一覧

コード	内容	処置
C1754	正常に完了しなかった場合に出力する。	同時に出力される故障コードから 原因を確認する。
C2279	ECU の内部異常により、キャリブレーションを失敗した時に 表示する。	FCM/LDW/AHB-ECU を交換する。
C2280 C2281	キャリブレーション中にキャリブレーションプレートの黒白部分の コントラスト比の異常を検出した時に表示する。 キャリブレーション中にキャリブレーションプレートを認識	キャリブレーションプレート、 FCM/LDW/AHB-ECU 及び車両に ついて以下の内容を確認し、修正
C2282	できない時に表示する。 キャリブレーション中に複数のキャリブレーションプレートを 認識した時に表示する。	9 る。修正後、キャリノレーション ・を実施する。
C2283	キャリブレーション中にキャリブレーションプレートの2つの 白部分のコントラスト比の異常を検出した時に表示する。	<ul> <li>・キャリノレーションノレートか</li> <li>適切に設置されているか</li> <li>・キャリブレーションプレートが</li> </ul>
C2284	キャリブレーション中にキャリブレーションプレートが既定の 位置から動いた時に表示する。	汚れていたり、破損していないか ・FCM/LDW/AHB-ECU が正しく
C2285	キャリブレーションプレートが規定の位置に設置されていない 時に表示する。	取り付けられているか ・車両の設置状態は正しいか
C2286	キャリブレーションプレートからの入力値に異常を検知した時に 表示する。	(キャリブレーションプレートに 対して車両が傾いている)
C2287	キャリブレーションプレートの中心間の入力距離に異常があった 場合に表示する。	それでもキャリブレーションが正常
C2288	キャリブレーション中に FCM/LDW/AHB-ECU が キャリブレーションプレートの重複を検知した時に表示する。	に完了できない場合は、 FCM/LDW/AHB-ECU を交換する。
C2289	ECU のキャリブレーション補正角 (pitch) の異常により、 キャリブレーションが失敗した時に表示する。	
C2290	ECU のキャリブレーション補正角 (yaw) の異常により、 キャリブレーションが失敗した時に表示する。	
C2291	ECU のキャリブレーション補正角 (roll) の異常により、 キャリブレーションが失敗した時に表示する。	